

プロフィール

■生年月日

1996年6月1日(28歳)

■出身校

友部中学校、茨城県立中央高等学校、作新学院大学

■所属

ミズノ

■自己ベスト

400m: 44秒88(2023

年8月世界陸上ブタペ

スト大会)※日本歴代3位

■主な大会実績

1. 世界陸上

2022年オレゴン大会

4×400mリレー 4位

※当時の日本記録2分59

秒51(今回のパリ2024

オリンピックで更新)

2. アジア選手権

2023年バンコク大会

400m 2位、

4×400m 男女混合リレー

3位

3. 日本選手権

2022年

大阪 400m 優勝

2023年

大阪 400m 2位

2024年

新潟 400m 2位



 PARIS 2024 Track and Field : Sato Fuga

特集 佐藤 風雅選手 パリ五輪の挑戦

さとう ふうが

笠間市出身の佐藤 風雅選手(ミズノ所属)が、日本時間7月26日～8月11日に開催された「パリ2024オリンピック」の陸上男子400mと4×400mリレーに出場しました。

日の丸を背負い、初めて挑んだオリンピックという大舞台。

4×400mリレーでは第3走者を務め、アジア新記録で6位に入賞。

佐藤選手のたゆまぬ努力と懸命に走りぬく姿に、感動と大きな誇りを感じる大会となりました。

佐藤選手、大舞台への挑戦、本当にお疲れさまでした。

2024. 8.4

レース記録 | 400m 積極的な走りで挑んだオリンピック初レース

400m予選が日本時間 8 月 4 日に行われ、佐藤選手は 46 秒 13 で 6 組 6 着となりました。佐藤選手は「思い切り自分のレースをしたが、少し（速度を）セーブしきれなかった」とレースを振り返ったものの、佐藤選手の持ち味とする前半からの積極的な走りで挑む姿が印象的でした。敗者復活戦は 4×400m リレーに専念するため出場を見送りました。

2024. 8.9

4×400mリレー | 予選 日本新記録の快走で 20 年ぶりの決勝へ

9 日に予選が行われ、中島 佑気 ジョセフ選手（富士通）、川端 魁人選手（中京大クラブ）、佐藤 風雅選手（ミズノ）、佐藤 拳太郎選手（富士通）の走順でスタート。

佐藤 風雅選手は 3 走で暫定 3 位に入る力走。日本記録となるタイム 2 分 59 秒 48 でフィニッシュし、全体 4 番目のタイムで決勝進出を決めました。

2024. 8.10

決勝 6 位入賞、アジア記録を奪還

予選翌日の 10 日に決勝が行われ、予選と同じ走順で 3 レーンからスタート。アジア記録となるタイム 2 分 58 秒 33 で 6 位に入賞しました。

上位チームが軒並みオリンピック新記録やエリアレコード、ナショナルレコードを更新する高速レースとなるなか、日本チームも予選で樹立した日本記録を大きく更新し、昨年のブダペスト世界選手権でインドによって更新されたアジア記録を奪還しました。



写真撮影：中村 博之

市長コメント

佐藤 風雅選手のパリ 2024 オリンピック「陸上男子 4×400m リレー」での 6 位入賞およびアジア新記録・日本新記録樹立という快挙、誠におめでとうございます。

世界へ羽ばたき続ける佐藤選手を、これからも応援してまいります。

（同内容を 8 月 11 日にメディアへ向けて発表しました）

